



〈総評〉 本年度は特に小学校高学年と中学生の健闘が光りました。入賞作品はいずれも仮説・計画・実験・観察・考察という科学の基本的な手順を踏まえた力作ぞういです。一方で、ただ実験しておしまいという作品も多くありました。結果の原因や反省点といった考察の部分までしっかりまとめることが大切です。

## 文部科学大臣奨励賞

### 音階の正体

2・3の秘密

東京都 白百合学園小学校 6年 南 彩百合

実験道具を自作する、実験ノートをとる、といった研究者の基本がしっかりできています。

「弦の長さと言の關係」について調べた研究です。結果をもとにピタゴラス音階の作成に挑戦するなど、1つの実験から新たな課題に取り組み姿勢も高く評価されました。

自作の琴の設計図



## 子どもの文化 教育研究所理事長賞

未来の乗り物リニアを作りたい(part 2) つかせる・自動で走らせる

静岡県 沼津市立大岡小学校 4年 眞辺 開

リニアを浮かせ、自動で走らせることに挑んだ単なる実験を超えたテクノロジー開発ともいえる作品です。

## 全国小学校理科研究協議会会長賞

黄色い声ってどんな声？

新潟県 新潟市立開原小学校 6年 大滝 菜月

色からイメージする声を検証するというユニークな着眼点と独自の調査方法を考案した発想力が特に光りました。

## 中央出版株式会社社長賞

私の鼻の天気予報

東京都 白百合学園小学校 5年 藤川 芽生

「気圧の影響による鼻炎と診断されたことから「気圧の変化と鼻の調子」を観察したユニークな作品です。

## 日本初等理科教育研究会理事長賞

じ石のせいしつとキップのひみつ

東京都 白百合学園小学校 3年 齊藤 祥子

磁石の性質や切符の謎を探る9つの実験結果が、しっかりまとめられています。

## 全国中学校理科教育研究会会長賞

短期記憶に関する研究

その仕組みを中心として

宮城県 仙台市立立瀬中学校 1年 勝山 康

「短期記憶を忘れていくとして勉強に活用したいという思いから、その仕組みの解明を目指した研究です。

## 太陽のしわざかな

大阪府 四天王寺学園小学校 3年 瀧澤 和真

## はじめてして 菌のみなさん

富山県 富山市立姥川小学校 5年 本吉 凜菜

## 睡眠時間と計算スピードの關係

神奈川県 茅ヶ崎市立北陽中学校 2年 神崎 梨花

## 五感の不思議？～かき氷シロップを使って～

神奈川県 茅ヶ崎市立第一中学校 2年 豊嶋 駿瑛

